



# 学校だより

《学校教育目標》 (知) 主体的に学ぶ生徒  
(徳) 正しく判断できる生徒  
(体) 心身を鍛える生徒  
<No.3> 平成30年6月1日

## さいたま市立白幡中学校

〒336-0022 さいたま市南区白幡2-18-13

TEL048-861-3203 (学校)  
866-5789 (相談室)  
<http://shirahata-j.saitama-city.ed.jp>

あなたにとって○○○<sup>かた</sup>方改革は

校長 今溝良司

このところ校庭で行われている保健体育の授業では、新体力テストの中の持久走（男子1500m、女子1000m）に取り組んでいます。なかなか気合だけでは走り切れない距離です。そこで走り方やペースをつかませるため、ウォームアップ走やインターバル走などのトレーニングを入れながら徐々にスピードに慣れ、ペース配分を計算して学習パートナー（ペア学習）とともに挑戦しています。グラウンドでは友達や先生方の声が響き、職員室のベランダからは学年の先生方の声援も後押しをしています。毎日、次第に蒸し暑くなる中、それぞれが持てる力を振り絞り自己ベストを追及しています。白幡中の学校課題のひとつに「体力向上」を挙げていますが、それぞれの力量の違いはあるものの誰もが【やり抜く力】を身に付けてほしいと思います。このやり抜く力（Gritグリット）こそが学習はもとより、たくましく中学校生活を送る下支えとなるからです。

5月18日には1年生は初めての定期（中間）テストがあり、小学校の単元テストとは異なり出題範囲や5教科を1日でテストすることにも驚いたことでしょう。帰ってきた答案用紙を見て様々な思いを抱いたことでしょうが、それまでの取り組み方や家庭での勉強の仕方などを振り返り、反省し修正が必要な人もたくさんいたと思います。さらに言えば、日々の授業への取り組み方からも見直しを必要とする人も多いため。私は時折に授業の様子を伺いますが、板書を写すノートの文字をもっと丁寧に書くことが大切だと思いました。文字を丁寧に書こうとすることが自然に物事を整理でき、身に付くものです。大学ノートや罫線入りのノートなどいろいろな種類のノートがありますが、罫線をはみ出たり、消しゴムで消し切れていない上に上書きしたり、あるいは文具での手遊びなど、授業中の自分の机を見つめなおしましょう。あなたにとっての○○○改革とは何でしょう。明日からは学校総合体育大会さいたま市予選会が市内各会場で繰り広げられます。ゲームに出場する選手は、ゲームセットまで一瞬たりとも気を緩めることなく集中できれば結果もついてくるでしょうし、応援やチームのサポートに回る生徒も白幡中学校のチームとしての自覚を持ち、臨んでほしいものです。保護者の皆様には各部活動の大会日程も参考にされ、熱い応援をお願いします。また、今月は各学年の校外学習が予定されています。修学旅行・校外学習では各実行委員とクラスや班が協力しあうことが成功のカギを握っています。どうか安全で有意義な行事となることを祈ります。